



馬込から気持ちのよい風が吹いてくる



萬福寺だより 第26号

2016年冬号 / no.26 / 平成28年12月1日発行

発行 / 曹洞宗 萬福寺護持会

HP <http://www.manpukuji.or.jp>



チャリティ・イベント「するすみ祭」を開催 体験乗馬、記念撮影で馬とふれあう



左：豚汁を味わう皆さん、右：つきたてのお餅がチャリティ販売されました



磨墨塚でのご法要（左：磨墨塚、右：安本由道ご住職）

10月30日（日）萬福寺境内で「するすみ祭」が開催され、地域の住民・子供たちが集い、ポニーの体験試乗、お餅つき、木曾馬との記念撮影を楽しみました（写真・上）。また、護持会役員や梶原殿運営スタッフ手作りの「ふるまい餅」や豚汁が販売され、売上金の一部は大田区の社会福祉に寄付されました。

祭りに先立って南馬込三丁目の磨墨塚では、安本由道ご住職式師のもと、ご法要が執り行われました。法要後、ご住職は「磨墨塚が地域遺産として末永く受け継がれ、とりわけ子供たちが、ふるさと南馬込を思い出す縁となるよう願っています」と、ご挨拶されました。



山門前の参道で参拝者を迎える狸像

日帰り研修旅行 平成28年10月3日(月)

『茂林寺参拝』と 国宝・妻沼聖天山 歓喜院を巡る

(上) 伝説の「分福茶釜」、
そうなたぬきの石像



(下) 境内で番古



「分福茶釜」伝説を聞く参加者 (円内は古川正道老師)

今年の日帰り研修バス旅行は、群馬県館林市の曹洞宗・青龍山茂林寺を訪れました。西暦1730年(江戸中期)建立の本堂で、住職の古川正道老師から、「分福茶釜」伝説の起源などの説明を受け、御本尊を参拝。伝説の茶釜が寺宝として安置されている寶物室を見学しました。

その後、JA邑楽郡ふれあい食彩館・ミートセンターで買い物を楽しみながら、昼食の会場「つかさ」へ。懐石料理の昼食では、ロー

買い物を楽しむ参加者 (茂林寺門前)



午後からは、埼玉県熊谷市にある国宝・妻沼聖天山歓喜院へ向かいました。本殿は西暦1779年建立で、平成15年から23年の8年間を要して修復工事が施され、

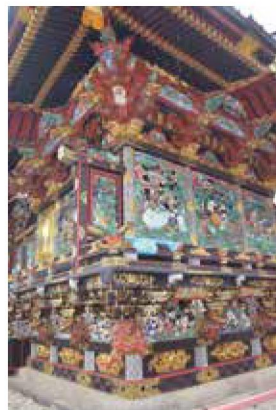


茅葺きの茂林寺本堂

平成24年に国宝に指定されました。ボランティアのガイドさんの説明を聞きながら、埼玉の日光といわれ、極彩色が施され見事に彫刻された奥殿伽藍を透塀(玉垣)内から拝観しました。

聖天山を辞した一行55名は、「道の駅めぬま」を経由し、午後7時過ぎに萬福寺に到着しました。

見事な彫刻が施された奥殿



国宝・妻沼聖天山歓喜院本殿

萬福寺の行事はどなたでも参加できます。

秋彼岸会法要

平成28年9月22日(木・祝)

心の法話

「手話ダンス」に感動

午後1時から、日本手話ダンスクラブ所属「スマイル大田区」の指導者・加藤美代子さんとそのメンバーによる手話ダンスが披露されました。やさしい音楽の調べに合わせて、歌詞を手話で表現して踊る姿に、参詣者は初めての体験に感動しました。途中、加藤さんの手話指導により、全員で童謡「ふるさと」を手話で合唱しました。

午後2時から安本由道ご住職式師のもと法要が営まれ、参詣者全員で御焼香しました。この日、境内ではご住職手作りの豚汁が振る



加藤美代子さん(写真上…中央)とそのメンバーの皆様による手話ダンス

舞われ、J A東京中央セレモニセンターより「永平寺そば」のプレゼントも行われました。

大施餓鬼会法要

平成28年7月23日(土)

琵琶の音色が

本堂に響き渡る

法要に先立って、大森・一華庵主、戸澤宗充法尼による説教・琵琶の演奏が行われました。戸澤様は日蓮宗のご僧侶で、先祖供養の大切さをお話いただきました。



また、4月の熊本地震で本堂、鐘樓が全壊した熊本県阿蘇市の極楽寺ご住職・林秀峰老師がお見えになり、5月に当山がお見舞いに伺ったことが、物心両面でどんなに支えになったか、地震被害の報告とともに感謝のお言葉述べられました。



(上) 大森・一華庵主、戸澤宗充法尼
(右上) 林秀峰老師



導師を務められる安本由道ご住職

新盆供養・盂蘭盆会法要

平成28年7月13日(水)

お塔婆の ありがたさを見直す

正午から新盆供養が執り行われ、終了後、参列者はお塔婆を手には、故人の霊をお迎えに墓参に向かわれました。



北条和之老師

午後1時か



境内ではこの日、参詣者に「ほおずき」の鉢植えが配られました。

鬼子母神祈願法要

平成28年10月28日(金)

日蓮聖人ゆかりの

鬼子母神をお祀り



鬼子母神祈願法要が、鬼子母神寄進者の静岡県・岸本勝吾様ご一行をお迎えして執り行われました。子供の健やかな成長、家内安全、子孫繁栄を願い、参詣者全員で焼香を行いました。

萬福寺の公式ホームページをご覧ください。

馬込萬福寺

検索

<http://www.manpukuji.or.jp>

萬福寺の行事はどなたでも参加できます。

INFORMATION

仏事のご案内 ご近所お問い合わせのうえ、ご参詣ください

12.14

ほんぞん あみだ によらいさんそんぶつ もくよくしき ごかいちよう
本尊阿弥陀如来三尊仏の沐浴式・御開帳

午前11時から

本尊阿弥陀如来三尊仏が御開帳され、ご住職様によりお身拭いの儀式が行われます。1年間の塵が取り払われ、新年を迎える準備が整います。



12.31-1.1

さいまつ ふ ぎん だいはんにや え ご きとう ふ ぎん じょや
歳末諷経 大般若会御祈祷諷経／除夜の鐘つき

午後11時から法要

夜の11時から今年1年を締めくくる歳末諷経、引き続いて新しい年を迎える正月大般若会御祈祷諷経が行われ、その後、除夜の鐘つきを行います。豚汁、甘酒などが振る舞われます。



1.2-3

正月大般若会御祈祷諷経

午前11時から法要

お正月のお墓参りの際、ご本尊を参拝して御札をいただきます。

平成29年 年回表

一周忌	平成二十八年
三回忌	平成二十七年
七回忌	平成二十三年
十三回忌	平成十七年
十七回忌	平成十三年
二十三回忌	平成七年
二十七回忌	平成三年
三十三回忌	昭和六十年
三十七回忌	昭和五十六年
四十三回忌	昭和五十年
四十七回忌	昭和四十六年
五十回忌	昭和四十三年
百回忌	大正七年

やすらぎの写経会は新春2月11日(祝・土)開催
お問い合わせのうえご参加ください

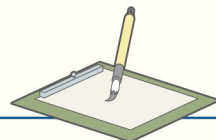
会場：当山客殿（大広間・椅子席）

時間：午後1時から3時（事前予約不要）

参加費：1,000円（用紙・筆無料貸し出し） 懇親会費：1,000円

※「般若心経」を下敷きにして写経していただきます。

本年度第1回写経会が6月20日（土）、第2回が11月12日（土）に行われました（写真は6月開催時のもの）。続いて第3回が年明け2月11日（祝・土）に開催されます。この日は、今年度皆様がお書きになった写経を奉納する納経諷経も行われ、終了後には懇親会（自由参加）も行われます。お一人でも、またはご家族、お友達お誘いのうえ、直接ご来山ください

御葬儀・法要の連絡は
萬福寺本堂総受付まで

法要は「追善法要」ともいい、故人が浄土で安楽であるようにと願いを込めて行うものです。年忌法要は葬儀とは違い予定が立てられます。できれば半年前、少なくとも3カ月前には準備を始めましょう。

御葬儀・法要・諸行事のお問い合わせ・お申し込み

萬福寺本堂総受付 ☎03-3771-2025

※ 梶原殿の会場使用につきましては、他社の葬儀社も利用できます。

編集後記

ついこの間まで暑い日が続いていたように感じていましたが、あっという間に冬將軍の到来となりました。今年は秋らしい風情を感じる間もなく、冬の季節を迎えてしまった気がします。それでも、群馬県館林の茂林寺への日帰り研修旅行、第2回目となる「するすみ祭」、すっかり恒例になった写経会など、多くの方のご参加をいただき、萬福寺の秋の行事は滞りなく行われました。

これから年末の行事である御本尊の沐浴式、大晦日の除夜の鐘を経て、新しい年を迎える準備をいたします。先代ご住職の一周忌もあり、時の流れの早さにはあらためて驚かされます。

本年中の萬福寺護持会活動への、皆様のご参加・ご支援に御礼申し上げます。また、新しい年のご多幸を、心よりお祈りいたします。